

【団体名】 安城市立梨の里小学校

【事業名】 「梨の里小学校学区の自然環境・歴史」

【事業内容】 地域教材の作成

- ・全体で32ページほどのA4版でカラーの冊子を作成した。
- ・原稿は学区の自然環境（動物・植物）、地域の歴史（地名）等を、大学の研究者や教職員に執筆依頼した。
- ・学校図書や地域の公民館にも配布して、蔵書として入れてもらう。

【成果】

夏を中心とした学区の植物、環境省や県レッドデータブックにも絶滅危惧種として載っているナゴヤダルマガエルやツチガエル、マルタニシ等、さらには光るミミズとして近年注目されているホタルミミズについて、児童が読みやすい形での読み物として掲載した。

身近な地域の年表・行政区分の移り変わり・土地利用・地名や地形、学区を流れる二級河川吹戸川には、過去からのいろいろな経緯やその由来などのエピソードを掲載した。

これらを「学区史」の冊子としてまとめ、地域の大切な財産であり、小学校の総合学習や社会・理科の学習で学区を扱う上で貴重な教材を残すことができた。

【課題】

完成が年度末になった関係で、この冊子の教材としての活用は、主に次年度以降が中心となる。

さらに、今回の冊子の中では、夏の植物が中心であるため、春や秋など他の季節や、今回は扱われていない昆虫等、児童の目にふれやすい生き物などを掲載した続編を制作したい。